

2022年度

事業報告書

特定非営利活動法人 市民科学研究室

1 事業の成果

- ・「高木仁三郎市民科学基金」の助成を用いた事業を推進（下記「助成による事業」参照）
- ・キューピーみらいたまご財団2022年度助成による事業を推進（下記「助成による事業」参照）
- ・種々のテーマでの市民科学講座合計56回
- ・電磁波、デジタル機器、食、市民調査、化学物質、過敏症などに関する講演、取材、インタビュー、論文執筆、計測及び報告書作成など合計20数件
- ・(株)アイカムと共同での科学映画シンポジウムを実施
- ・電磁波、科学コミュニケーション、低線量被曝、食、熱とくらし、アーカイブに関する調査研究を実施（研究会の総回数30回程度）

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【1,110】千円)

| 定款に記載された事業名 | 事業内容 | 日時 | 場所 | 従事者人数 | 受益対象者範囲 | 受益対象者人数 | 事業費(千円) |
|------------------------|---|----|--------------------|-------|----------------|---------|---------|
| 科学技術に関連する市民学習講座などの教育事業 | <p>●市民科学講座（合計56回） ＊市民科学入門講座：10回 ＊TV科学番組を語り合う：26回 ＊連続講座「サイエンスライターP.B.の作品世界を逍遥する」第1回 ＊連続講座「科学を変える、誰がどこからどうやって」第1,2回 ＊著者に尋ねる：1回 ＊科学時事・科学論文を読む：12回 ＊ICRP新勧告シンポジウム3回 ＊電磁波問題よろず相談会1回</p> <p>●主催イベント 22回 ＜キューピー助成による＞20回 ＜高木基金助成による＞外環トンネル工事建物被害調査報告会 1回 ＜アイカムとの共催＞科学映画シンポジウム 1回</p> <p>●大学講義 東京理科大 7/6（食問題）</p> <p>●講演、講師依頼 ・子ども料理科学教室 江東区 11/19 ・講演：＊電磁波&デジタル機器問題：大磯 7/5 文京区 8/28 二宮 9/29 文京区 11/6 鎌倉市 11/14 文京区 11/24 埼玉大人の学校 11/30 ＊外環問題：三鷹 4/9 調布市 7/23 町田市 7/31 練馬 10/8 「環境と公害」 11/27 三鷹 1/12 ＊・高木基金関連の報告と講演：7/30, 9/4, 10/16, 10/19</p> <p>●学会発表：日本臨床環境医学会にて外</p> | 多数 | オンラインが主、随時法人事務所を使用 | 40人 | 科学技術に関心のある市民多数 | 多数 | 168 |

| | | | | | | | |
|------------------------------|---|----------|----------------------------|-----|----------------------|--------|-----|
| | <p>環トンネル工事被害問題を報告 (6/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●土曜ランチ&市民科学者育成塾企画会議 全9回(1/21 から毎週土曜日) ●「小石川植物祭」にて音声ガイドブース出展 ●信州縄文ツアー 11/1,11/2 ●動画「語っていいとも」収録・公開 8回 | | | | | | |
| 科学技術に関連する調査研究事業 | <ul style="list-style-type: none"> ●研究会…各研究グループが平均して毎月1回実施(その他打ち合わせなども多数あり) ●外環トンネル工事被害 *現地調査12回(8月~12月) *データ整理:8回 *学習会:6回 *出張調査相談12回 | 4月より随時 | 法人事務所など | 20人 | 学会関係者、科学技術に関心のある市民 | 200人程度 | 34 |
| 科学技術に関連する提言支援事業 | <ul style="list-style-type: none"> ●取材&インタビュー:科学コミュニケーション 5/27 外環問題 10/5,12/13 ●電磁波計測・報告書作成:4/4,6/21,7/15,7/28,8/15 | 4月より随時 | 法人事務所ほか | 15人 | 集会参加者ら、都議会ならびに市議会議員ら | 150人程度 | 10 |
| 科学技術に関連する出版物、ホームページなどによる広報事業 | <ul style="list-style-type: none"> ●機関誌『市民研通信』4号分(66号から70号) ●ホームページにおける講座・イベントなどの告知および会員募集などの広報活動多数 ●新年交流会(オンライン):1/9 | 4月から3月まで | 法人事務所 | 40人 | 会員及び科学技術に関心のある市民 | 多数 | 171 |
| 助成による事業 | <ul style="list-style-type: none"> ●2021年度「高木仁三郎市民科学基金」の助成を受けて、2020年10月に起きた調布市での陥没事故の現場周辺地域の住民らとで「外環振動・低周波音調査会」を結成し、外環道大深度工事で発生した振動・騒音・低周波音による被害の実態把握とそれへの対策に関する調査を実施した(継続中) | 8月から3月まで | 調布市周辺地域、法人事務所、オンラインでの多数の会合 | 20人 | 被害地域を中心とする外環道エリアの住民 | 200人程度 | 360 |
| 助成による事業 | <ul style="list-style-type: none"> ●公益財団法人 キューピーみらいたまご財団 2022年度助成のうちの「プログラムA(食育活動)」による「都市農業と「子どもシェフ」の体験による未来の食農の担い手づくり」において、・キッチンサイエンス講座10回、農業体験イベント7回、子どもシェフイベント3回を実施した。 | 4月から3月まで | 立川市イベント会場、訪問先農家など多数 | 40人 | イベント参加者 | 100人程度 | 820 |

